

施策評価調書 目標年度(27年度)実績

施策コード | II-4-(2)

政策体系	施策名	地域振興を進める人材の育成・確保	所管部局名	企画振興部	長期総合計画(プラン2005)頁	105
	政策名	元気あふれる地域づくりの推進	関係部局名	企画振興部		

【Ⅰ. 主な取り組み】

取組No.	①	②
取組項目	移住(IJUターン)促進のための取り組みへの支援	地域における人材の育成と人的ネットワークづくり

【Ⅱ. 目標指標】

	指 標	関連する取組No.	基準値		目標年度(27年度)			目標達成度(%)						
			年度	基準値	目標値	実績値	達成度	25	50	75	100	125		
i	県の移住相談窓口への新規登録者数(人/年)	①	H21	89	181	632	349.2%							
ii	おおいたツーリズム大学修了生数(人)	②	H19	22	212	219	103.3%							

【Ⅲ. 指標による評価】

評価	理 由 等			平均評価	
i	達成	H27年度から移住コンシェルジュ及び移住サポーターを配置するなど、相談窓口の強化拡充により、目標値を大幅に上回った。			達成
ii	達成	振興局や修了生からの働きかけにより目標値を達成した。			

【Ⅳ. 指標以外の観点からの評価】

取組 No.	指標以外の観点からの評価
①	・東京における相談体制の強化や、情報発信の充実、市町村等と連携した移住相談会を行ったことにより、移住者数も増加している。 (移住施策を活用した移住者数 H26:292人 → H27:454人)
②	・講座に少人数のゼミ形式を取り入れることにより、受講生間に一体感が生まれ、ネットワークの構築や地域リーダーとしての基盤が確立できた。

【Ⅴ. 施策を構成する主要事業】

取組 No.	事業名(27年度事業)	事業コスト(千円)	事務事業評価
			総合評価
①	ふるさと大分UIJターン推進事業	78,407	A
	移住者居住支援事業	38,975	C
②	ツーリズム戦略総合対策事業	116,935	A

【Ⅵ. 施策に対する意見・提言】

<p>○第1回「安心・活力・発展プラン2015」推進委員会 (H27.12)</p> <p>・大家さんにとって空き家は単なる賃貸物件ではなく、自分たちの家屋敷の一部であり、貸すことを躊躇されるケース、貸しても大家さんと借り手の感覚の違いからトラブルが生じるケースが少なくない。また移住先での人間関係などで悩み、出て行くケースも見られる。移住前の支援だけでなく、移住後のケアの体制も重要と考える。</p>	
---	--

【Ⅶ. 総合評価と今後の施策展開について】

総合評価	成果と今後の施策展開
A	<p>・移住コンシェルジュ(東京)や移住サポーター(県庁)の配置、市町村や関係機関と連携した移住相談会の実施(東京・大阪・福岡等)、移住情報誌等を活用した情報発信、おおいた暮らしPR動画の製作・発信、住宅の購入・改修支援等を行ったことにより、本県への移住相談者及び移住者が増加した。今後も市町村の空き家バンクの充実等による、空き家の利活用促進、居住支援制度の効果的・積極的なPRを行うなど、市町村と連携して移住者の住宅確保・定住促進を図る。</p> <p>・本格的な人口減少社会を迎え、地域の活力を維持していくためには、人口減少に歯止めをかけることが喫緊の課題となっている。こうした中、都市部からの移住者増加に向けた対策は、全国的な地域間競争の様相を呈してきており、これまで以上に注力していく。</p> <p>・おおいたツーリズム大学修了生など地域を元気にできる実践者による意見交換会等を引き続き実施し、地域のネットワークづくりの強化を図る。</p>